

令和4年度 通学路合同点検実施票（逢坂 小学校）

番号	点検箇所図 該当番号	市道／ 県道／ 国道	道路 番号	場 所	具体的な危険箇所の状況	実施機関	対策分類	検討内容 （点検実施時に確認）	進捗状況 （令和6年3月31日時点）
①		市道	中3802	音羽台1－1マンション裏の川沿いの道路	道幅が狭く、通学時には道幅いっぱいの通行になる。川沿いの柵の最下段が高いうえ、地面が削れていたり、土嚢がおかれたりしていて、低学年は柵の隙間から転落する危険がある。	道路・河川管理課	転落防止柵（側溝・道路・河川）設置	河川沿い既設柵の足元(道路入口から6m程度)に転落防止棒を設置する。	対策済
①		市道	中3802	同上	同上	道路・河川管理課	路面、外側線、停止線表示・改修	のり面が大きく崩れている部分の補修を行う。	対策済
②		市道	中3408	梅林1丁目2－2付近とマンション「ベリスタ」の間の道	商店への商用車や待ち合わせらしき自家用車の路駐や出入りが多く、危険である。	学校	安全指導	登下校時に、駐停車中の自動車や通り抜けの自転車に注意するよう児童に指導する。	対策済
③		国道	1号	国道1号線沿いの本宮2丁目9付近	1号線沿いの歩道が斜めについている。さらに住宅地に繋がる道には停止線が無く、東向きに歩道を歩く時、住宅地から出て来る車両が見えにくいため、接触の危険がある。	学校	注意喚起看板等設置	児童への注意喚起のため、歩道に2箇所ストップマークを設置する。	対策済
④	7	国道	1号	本宮2丁目交差点	横断歩道が長く、右左折の車も多いため、児童が横断する時に危険である。	児童生徒支援課	注意喚起看板等設置	ドライバーへの注意喚起のため、電柱幕の設置を検討する。	対策済